

TOM'S 52159-TZE21-# / 52159-TZE22-#

カローラスポーツ リヤバンパーディフューザー

取付・取扱用説明書

この度はトムス リヤバンパーディフューザー（以下ディフューザー）をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品の取付け方法を以下に記します。正しい取付けをお願いいたします。

本取付説明書は「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等でご不明な点は、整備解説書等をご参照ください。本製品の内容及び付属品は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

本商品は未登録車への取付けはできません。必ず車両登録後に取付けを行ってください。

本書（取付 / 取扱説明書）は、必ずご使用になるお客様へお渡しください。

■品番・適合車種：本製品は以下の車種に対応しています。（2018年12月）

品番	塗装色	備考
52159-TZE22-B	ブラック<202>	R4.10～ トヨタ カローラスポーツ ZWE21#/MZE12#（後期） NA車：2WD ハイブリッド車：2WD
52159-TZE22-Z	素地	
52159-TZE21-W	ホワイトパールクリスタルシャイン<070>	H30.6～R4.9 トヨタ カローラスポーツ ZWE21#/NRE21#（前期） ターボ車：2WD（CVT、6MT）/4WD ハイブリッド車：2WD
52159-TZE21-W2	プラチナホワイトパールマイカ<089>	
52159-TZE21-B	アディチュードブラックマイカ<218>	トヨタ純正用品、他社製エアロパーツとの併用はできません。 トムスバレルマフラー No.17400-TZE2# との同時装着が必要です。
52159-TZE21-S	シルバーメタリック<1F7>	
52159-TZE21-F	フラットブラック	
52159-TZE21-Z	素地	

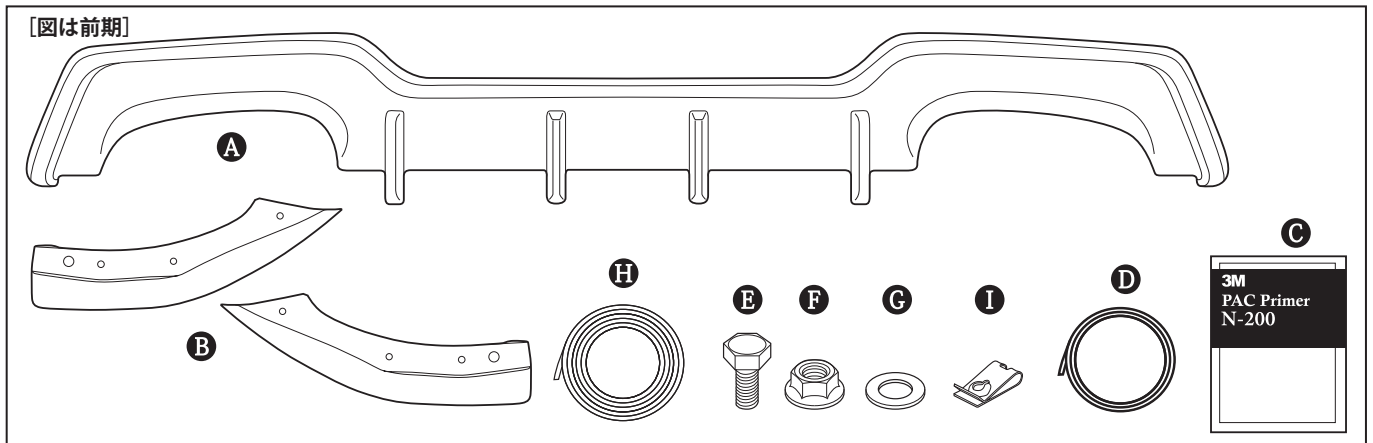
※最新の適合情報は、ウェブサイトをご参照ください。（<https://www.tomsracing.co.jp/>）

■構成部品：本製品は以下のパーツで構成されております。欠品や破損等が無いことをご確認ください。

No.	品名	個数	備考
A	リヤバンパーディフューザー	1	
B	リヤバンパーサイドフィン（L/R）	2	
C	プライマー	1	
D	両面テープ（10mm×0.8mm×2m）	1	
E	ボルト（M6×15）	10	
F	フランジナット（M6）	8	
G	平ワッシャー（16mm×6.0mm×1.0mm）	8	
H	クッションテープ	1	
I	M6 クリップナット	2	

※本製品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全て揃っていることをご確認ください。

■構成部品：本製品は以下のパーツで構成されております。欠品や破損等が無いことをご確認ください。

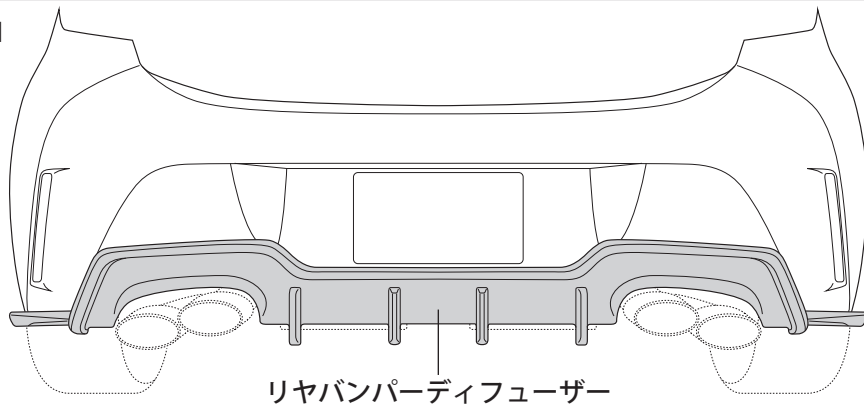


■取付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・一般工具
- ・加工用工具（ハサミ・カッター・キリなど）・ヤスリ
- ・電動ドリル（刃：6.5mm）・保護メガネ
- ・軍手・保護シート・保護（養生）テープ・マスキングテープ
- ・ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール（IPA）
- ・清潔なウエス

■取付構成図

[図は前期]



リヤバンパーディフューザー

■取付時のご注意（取付作業の方へ）：作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。

**警告**

この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険、または、重大な傷害などを負う可能性がある内容について記載しています。

**注意**

注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと、事故に繋がったり、ケガをしたり、車両を損傷するなどの恐れがある事を記載しています。

**注意**

取付け前（素地品は塗装前）に、必ず製品をご確認ください。
取付け後（または塗装後）は交換等に応じられません。

**アドバイス**

スピーディに作業していただく上で、知っておいていただきたい事を記載しています。

⊘ やってはいけないこと ⚠ 必ず行っていただくこと

警告

- ⊘ 本商品への改造、加工及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招く恐れがありますので、絶対に行わないでください。
- ❶ 本製品を取付け、交換は、当該車両の修理書（トヨタ自動車㈱）に従い、かつ本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- ❶ 取付けは規定トルクに従って、確実に締め付けをしてください。締め付けが足りないと脱落などにより、重大な事故や故障を招く恐れがあります。

注意

- ❶ 本製品を取付け前に、構成部品（P1 の表参照）が全て揃っていること、損傷や不具合などがないかを確認してください。塗装後、取付け後に発覚した損傷や不具合に対するクレームには応じられない場合があります。
- ❶ 本製品の取付けは、必ず作業員 2 名で行ってください。

脱脂作業について

- ❶ 脱脂作業を行う際は、清潔なウエスを使用して、ホワイトガソリン、イソプロピルアルコール（IPA）を使用して確実な脱脂を行ってください。
- ❶ 脱脂作業にボディーコーティング等の下地処理剤や、パーツクリーナー、ブレーキクリーナー、シンナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。正しく脱脂が出来ず浮き、剥がれの原因となります。

両面テープについて

- ❶ 脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれます。
- ❶ 両面テープは一度貼り付けてから剥がしますと、接着力は低下しますので再貼り付けはできません。
- ❶ 本商品の両面テープは、環境温度が 20℃以下の低温時には接着能力が著しく低下します。温度が足らないと両面テープが剥がれます。
- ❶ 両面テープの圧着は 49 N（5kgf/cm²）以上（車両が軽く揺れる程度）で確実に行ってください。圧着が足りないと両面テープが剥がれます。
- ⊘ 本商品の取付け後 3～5 時間程度は、洗車や水（水拭きを含む）・雨などが、かからないようにしてください。装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。

未塗装品の塗装作業について

- ❶ 本商品は塗装前に下地処理が必要です。必ずサフェーサー塗装から始めてください。
- ❶ 本商品に塗装をする際は、両面テープを全面マスキングしてください。
- ❶ 塗装乾燥の加熱温度は必ず 40℃以下で行ってください。40℃以上の加熱は製品が変形する恐れがあります。

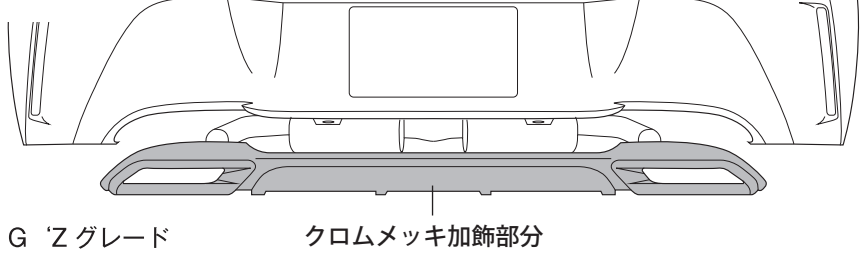
取付けが終わったら

- ❶ 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- ❶ 作業にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。本取付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。
- ❶ 該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

ー 前期型の作業工程 ー

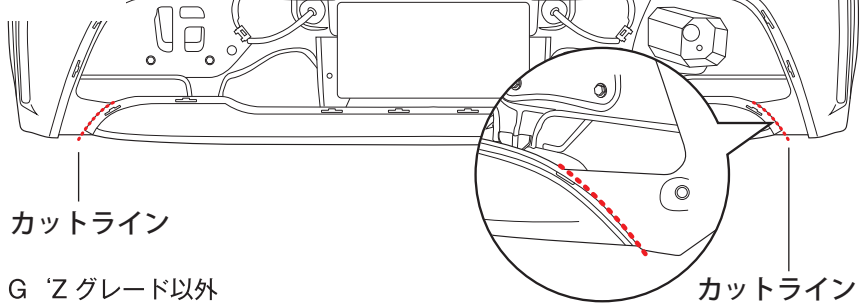
■ロアカバーの取り外し～リヤバンパーカット

〔図は前期〕



- ①車両のクロムメッキ加飾部分を取り外す。(G 'Z グレード)
詳細はトヨタ自動車(株)発行「整備要領書」を参考にする。

〔図は前期〕

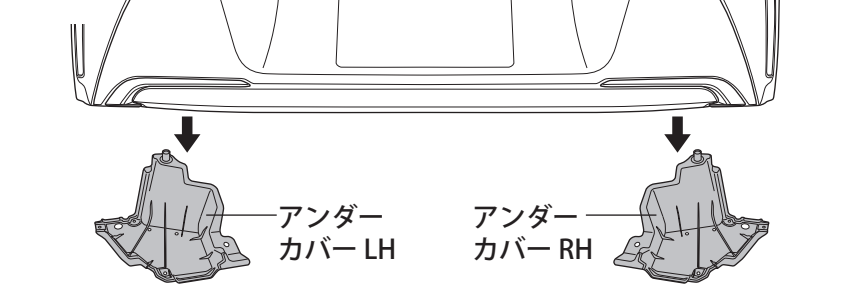


- ② G 'Z グレード以外はロアカバーを外し、左図参照に溝に沿ってリヤバンパーをカットする。カット後、ロアカバーを元に戻します。

ー 後期の作業工程 ー

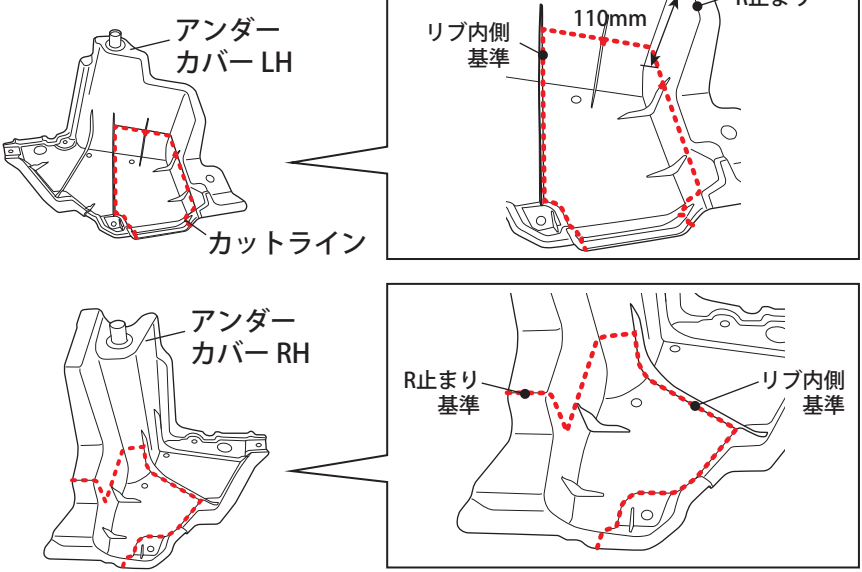
■左右アンダーカバーの取り外し～カット/ガーニッシュの取り外し～リヤバンパーカット

〔図は後期〕



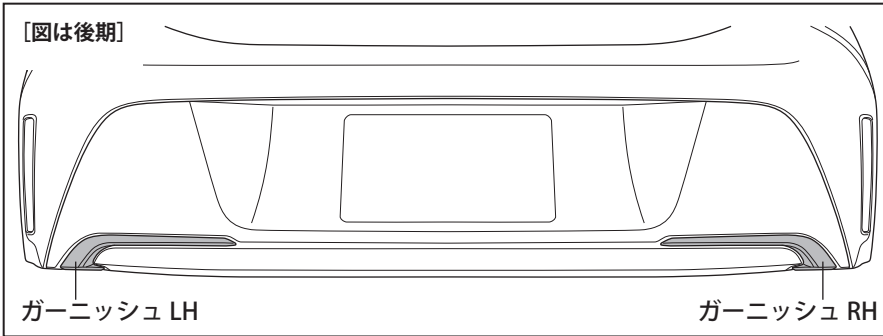
- ①車両下面の左右アンダーカバーを取り外す。
詳細はトヨタ自動車(株)発行「整備要領書」を参考にする。

〔図は後期〕



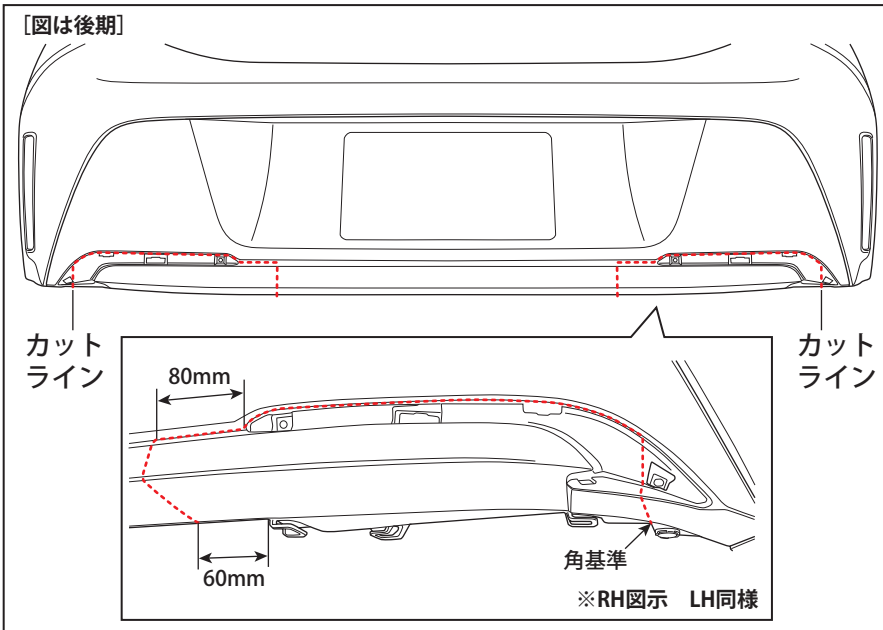
- ②左図参照に左右のアンダーカバーをカットする。
カット後は加工部のバリを除去する。

[図は後期]



- ③車両の左右ガーニッシュを取り外す。
詳細はトヨタ自動車(株)発行「整備要
領書」を参考にする。

[図は後期]



- ④左図参照にリアバンパーの溝に沿って
図示寸法および下面形状基準でカット
する。

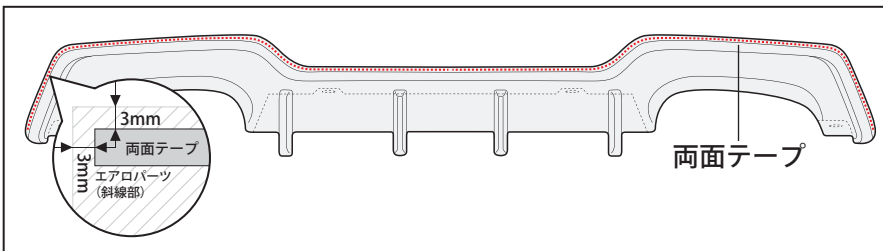
カット後は加工部のバリを除去する。

- ⑤左右のアンダーカバーを車両に復元す
る。

詳細はトヨタ自動車(株)発行「整備要
領書」を参考にする。

ー 前期・後期共通作業工程 ー

■リアバンパーディフューザーの取付け



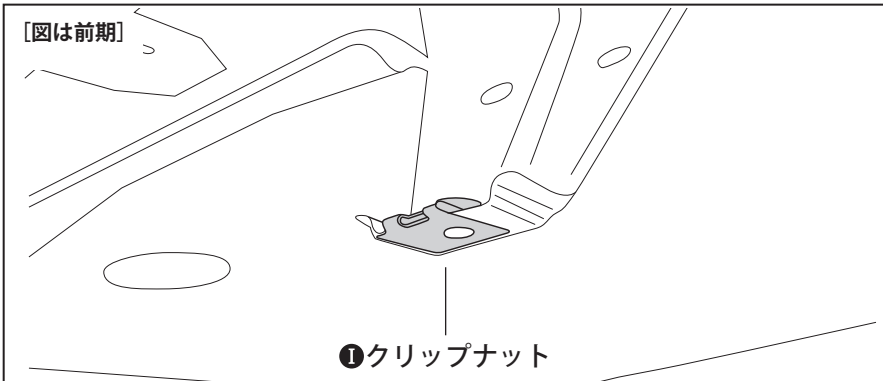
- ①④ディフューザーに⑤両面テープを貼
り付ける (左図参照)



注意

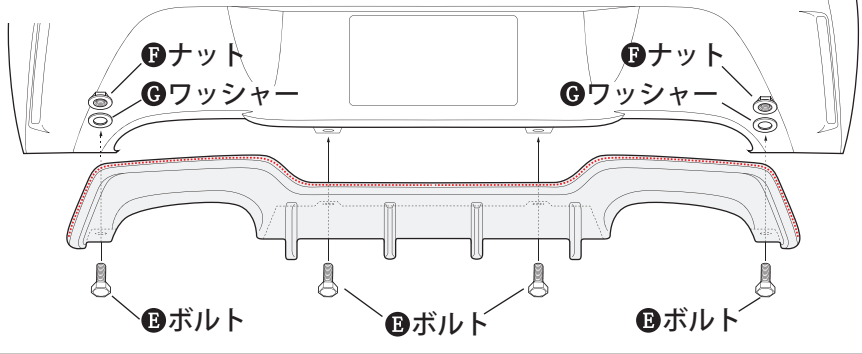
両面テープ貼り付け箇所を脱脂し、⑥バックブ
ライマーを塗布すること。
また、装着時に両面テープが見えないよう④ディ
フューザー末端から3mm程あけて貼り付ける

[図は前期]



- ②車両中央にあるステーへ① M6 クリッ
プナットを取付ける。(中央2カ所)

[図は前期]

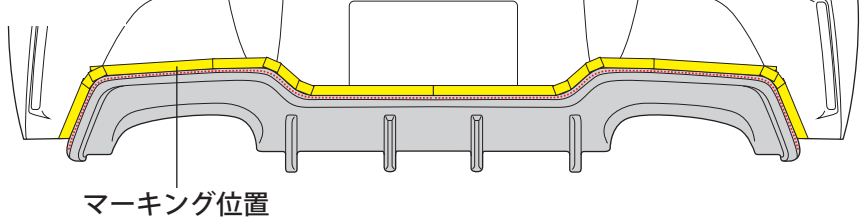


③車両クリップを使用して、ディフューザーをバンパーに仮合わせをする。

④中央2ヶ所をEボルト、平ワッシャーを使用し取付ける。

両サイド2ヶ所をEボルト、G平ワッシャー、Fフランジナットを使用し取付ける。

[図は前期]



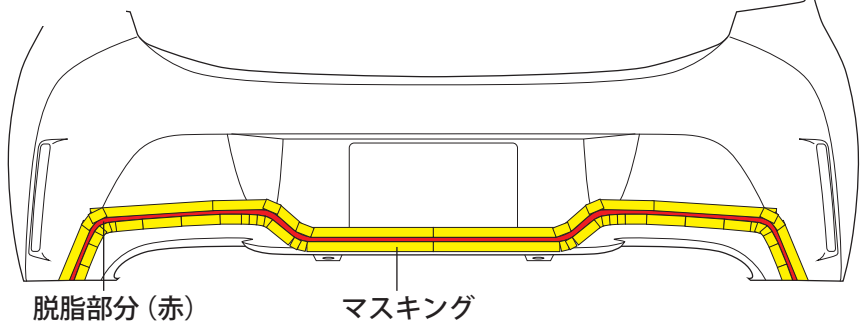
⑤両面テープ貼り付け位置をマスキングテープ等でマーキングをする。



マーキングが正しく行われないと、ディフューザーが正しい位置に取付けられず脱落の原因となる。

注意

[図は前期]



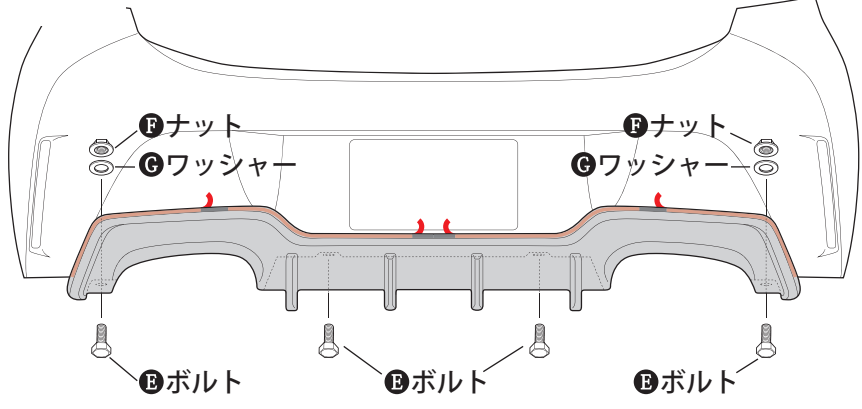
⑥仮合わせをしたディフューザーを取り外した後、両面テープ接着部分を挟み込むようにマスキングを施し、両面テープ接着面を脱脂。その後Cプライマーを塗布します。



プライマー使用に際しては、3MPAC プライマー N200 取扱説明書に従い使用する。
乾燥の標準状態：23℃で10分～3時間ほこりや汚れ水滴が付着しないようにしながら、十分に乾燥させる。気温15℃以下では、加熱器を使用して温める。塗装面を黄変させる為、はみだしたプライマーはアルコール等で拭き取る。

注意

[図は前期]

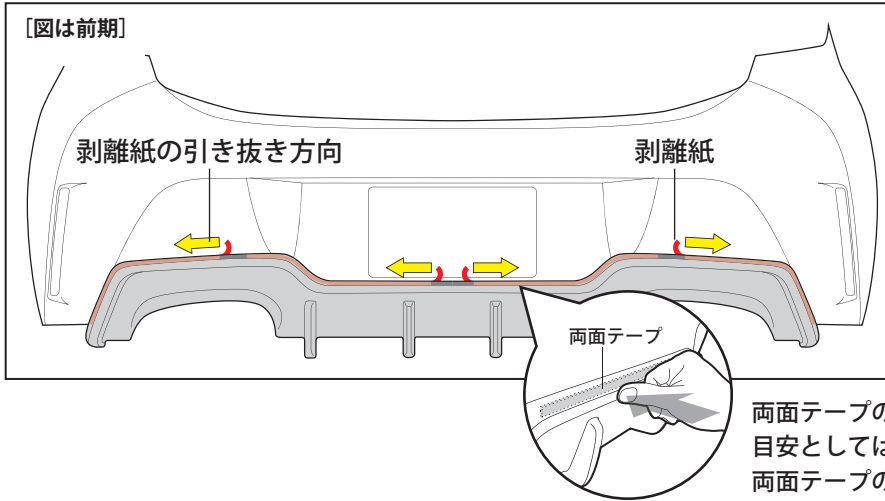


⑦ディフューザーに貼り付けた両面テープの剥離紙を、イラストを参考に一部剥がし(50mm程度)、ディフューザーの外側にはみ出すようにしながら、マーキングに合わせてディフューザーを仮合わせします。

⑧中央2ヶ所をEボルト、平ワッシャーを使用し取付ける。

両サイド2ヶ所をEボルト、G平ワッシャー、Fフランジナットを使用し取付ける。

[図は前期]



- ⑨ ディフューザー側の両面テープとリアバンパーの間に、大きな隙間などが出来ていないか確認した後、剥離紙をボディ中央から外側に向かって引き抜きながら両面テープを圧着させます。



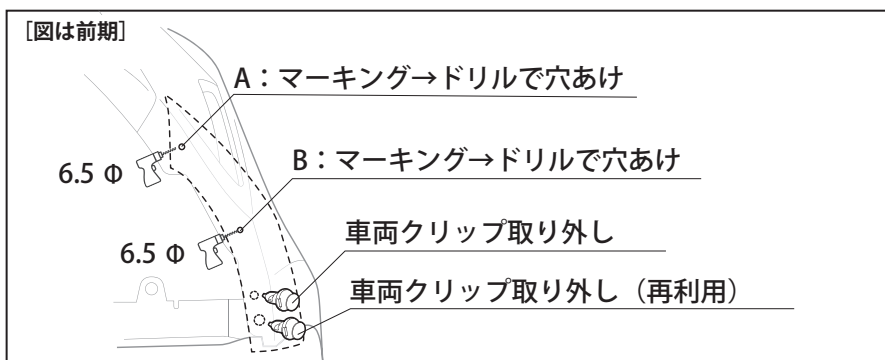
両面テープの貼り直しをすると、接着力が著しく低下しますので、取付けは慎重に行ってください。

注意

両面テープの圧着は、【49N (5kgf/cm²)】で行う。目安としては、車両が少しゆれる程度です。両面テープの粘着面全体をまんべんなく圧着する。

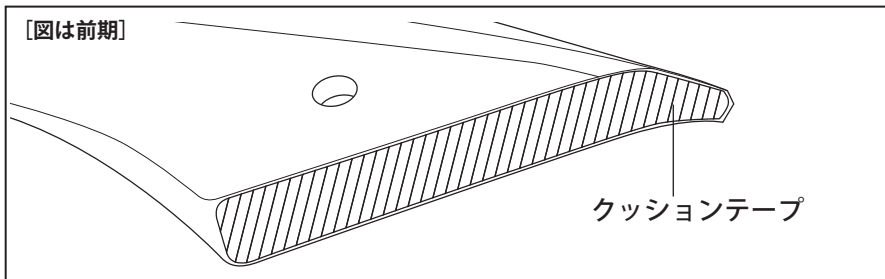
■サイドフィンの取付け

[図は前期]



- ⑩ 車両クリップを取り外した後、サイドフィンを仮合わせをし、AとB部分にマーキングします。
- ⑪ 仮合わせしたサイドフィンを取り外し、マーキングを施したAとB部分に、6.5Φのドリルで穴開け加工をする。

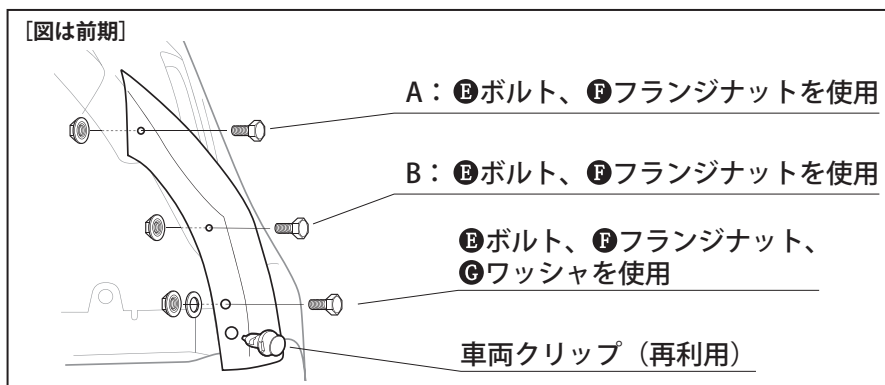
[図は前期]



- ⑫ サイドフィンとディフューザーの接合面を脱脂した後、⑪クッションテープ(斜線部)を貼り付けます。
- ※クッションテープは潰れてはみ出することがあります。はみ出た部分は必要に応じてカットしてください。

■リアバンパーサイドフィンの取付け

[図は前期]



- ⑬ Eボルト、Fナット、Gワッシャー、及び車両クリップを使用し、バンパーにサイドフィンを取付けます。

■取付け完了後の確認、点検、及び注意事項



注意

- 1: ①ディフューザーが車両に確実に取付けられているかを点検する。
- 2: 製品全体に、浮き、剥がれの無いことを確認、点検する。

両面テープの接着力は安定するまで3～5時間程度必要です。最低3時間程度洗車はせず、また強い振動や風圧がかからないよう、静止時間を確保してください。圧着が不十分な場合、浮きや剥がれなどの原因となり脱落などが発生し、大事故につながる恐れがあります。

■リヤバンパーディフューザー素地品の塗装手順



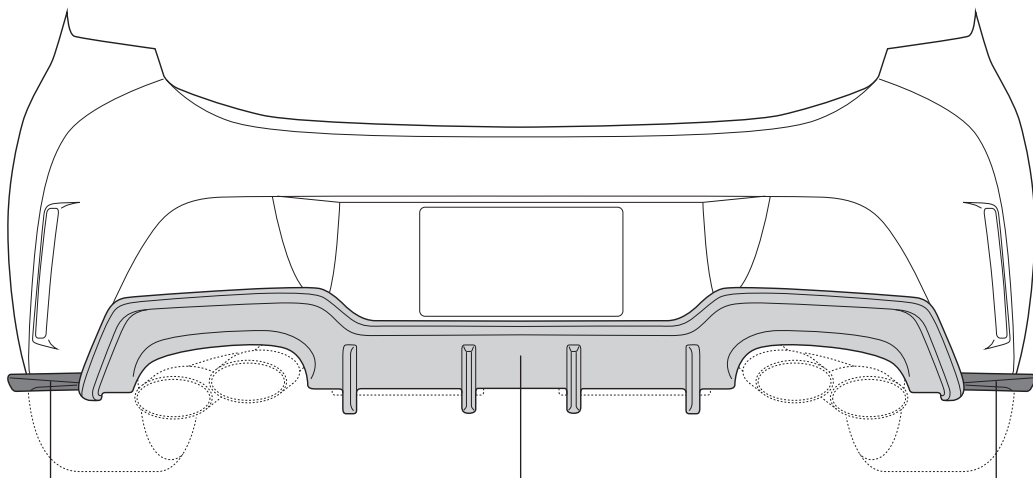
注意

素地品は塗装前に必ず仮合わせをして、各部に不具合がないかを確認してください。

塗装後の交換には応じられません。

- ①塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリ取り除いてください。
- ②塗装ムラ、ピンホールの発生を防ぐため、塗装前に水研ぎ（ゲルコート的光沢が消えるまで）を行い、足づけを行ってください。
- ③ホワイトガソリンやイソプロピルアルコール（IPA）を使用し、塗装面を丁寧に脱脂した後、サフェーサー処理を施します。
- ④塗装を施します。塗装乾燥の加熱温度は、製品変形の恐れがあるため、40度以下で行ってください。

〔図は前期〕



前期：②ボディ同色
後期：②艶有り黒

前期：①フラットブラック
後期：②艶有り黒

前期：②ボディ同色
後期：②艶有り黒

〈塗装の参考例〉

－ 前期 －

- ①リヤバンパースポイラー → フラットブラック（艶消し黒）
- ②リヤバンパーサイドフィン → ボディ同色

〈塗装の参考例〉

－ 後期 －

- ①リヤバンパースポイラー → 艶有り黒
- ②リヤバンパーサイドフィン → 艶有り黒

※上記は当社デモカーを基準とした塗装指示となります。



注意

本製品はFRP製です。適切な塗料、方法にて塗装を行ってください。

TOM'S INC.

株式会社トムス 〒158-0082 東京都世田谷区等々力 6-13-10

■お問合せ先 TEL: 03-3704-6191 FAX: 03-3704-9486
www.tomsracing.co.jp



TOM'S